



▲工期延長となった新学校給食センター

【工事請負変更契約】
 ◎学校給食センター新築について、震災の影響による資材確保が困難となり以下の3件の工期を変更するものです。
 ①建築工事 ②電気設備工事 ③機械設備工事
 (変更前) 平成23年6月30日
 (変更後) 平成23年10月31日

【23年度補正予算】
 ↓主な歳出は4p一覽表を参照
 【人事案件】
 ◎公平委員会委員 秋元善行氏(再任)
 ◎固定資産評価審査委員会委員 木村雅文氏(新任) 吉川友生氏(新任)
 ◎固定資産評価員

新学校給食センター

東日本大震災の影響により工期延長

あらゆる災害救助活動に対応、災害支援車を購入

平成23年
6月定例会
 6月1日～6月20日

6月定例会は、6月1日に開会し、3件の工事請負変更契約、一般会計補正予算など23件を審議・可決し、6月20日に閉会しました。
 一般質問では、東日本大震災に関連した課題を取り上げた質問が多く、18人の議員が活発な論戦を展開しました。

市長から提案された議案等は、大震災に伴う損害賠償の専決処分など8件の報告案件と、公共下水道基金条例など6件の条例案件、学校給食センター新築工事の工期を延長する請負変更契約3件、消防本部の災害支援車の取得案件1件、一般会計と公共下水道事業特別会計補正予算2件と、人事案件3件の、合計23件が提案されました。
 そのうち、報告案件と人事案件以外は、本会議での説明、質疑の後、付託された各常任委員会で細部にわたって慎重に審査を行いました。

その結果、議案についてはすべて原案どおり可決し、専決処分の報告と人事案件についても承認・同意しました。
 また、「東日本大震災の復興支援と総合的な復興ビジョン策定を求める意見書」など、3件の議員提出議案と、委員会提出議案として「戸田市議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正」が提出され、いずれも原案どおり可決しました。
 ↓意見書6p参照
 なお、「最低保障年金制度の制定を求める意見書の採択を求める請願」など3件の請願は、継続審査となりました。

主な議案等は、次のとおりです。
 ◎「職員の育児休業等に関する条例の一部改正」など4件
 ◎「公共下水道基金条例」の整備・維持管理に要する経費や、地方公営企業会計移行に必要な資金に充てるため、基金を設置する新条例です。
 ◎「職員の育児休業等に関する条例の一部改正」など4件
 職員の、育児短時間勤務制度や、深夜勤務の制限、超過勤務の制限、早出遅出勤など、育

主な議案の概要

【条例等】

◎公共下水道基金条例
 公共下水道の整備・維持管理に要する経費や、地方公営企業会計移行に必要な資金に充てるため、基金を設置する新条例です。

◎財産の取得
 あらゆる災害救助活動に迅速かつ円滑に対応できるよう、各種資機材を機能的に積載した災害支援車の取得です。
 ①金額…3656万円
 ②納入期限…平成24年3月31日
 ③契約者…関東いすゞ自動車(株)浦和支店



▲震災で被災し、撤去される上戸田第1歩道橋

一般会計補正予算の主な事業

補正額2億2232万円の減額。その中身は
 単位：千円単位は切り捨て

①3歳未満児の子ども手当加算がなくなったことに伴う減額	△2億9302万円
②戸田橋花火大会の中止に伴う補助金の減額	△4163万円
③上戸田第1歩道橋の撤去工事請負費	1590万円
④上戸田第1歩道橋の撤去後の歩道整備工事請負費	1200万円
⑤震災により崩壊した彩湖・道満グリーンパークの鑑賞池などの修繕料	2060万円
⑥道路照明灯(250W)をLEDランプに切り替える修繕料	452万円

永年勤続議員表彰 おめでとうございます

毎年、全国市議会議長会の定期総会において、地方自治に永年貢献された市議会議員に対して表彰が行われます。
 23年度は、本市議会から6名の議員(平野進、熊木照明、遠藤英樹、斎藤直子、細井幸雄、伊東秀浩)が10年表彰を受賞されました。
 市議会では、6月定例会の最終日に、議長から伝達するとともに、その功績をたたえました。
 また、戸田市議会議員表彰規程による表彰もあわせて行いました。
 なお、手塚静枝議員は同表彰を辞退いたしました。



平野進議員



熊木照明議員



遠藤英樹議員



斎藤直子議員



細井幸雄議員



伊東秀浩議長